【２月９日政府交渉のご案内】
「福島第一原発トリチウム汚染水（ALPS 処理水）海洋放出方針」及び
避難指示区域等の「医療費等、減免措置見直し」について】

2023年２月９日、標記の課題で「10団体呼びかけ政府交渉」を行います。
課題は下記の二つです。添付の質問書をご参照ください。
1）福島第一原発事故による避難指示区域等の「医療・介護保険等の保険料・窓口負担の減免措置、見直し」について
（厚生労働省・復興庁）
2）「福島第一原発トリチウム汚染水(ALPS 処理水)海洋放出方針」（経済産業省、原子力規制委員会、外務省）

原発事故を起こした国と東電の責任を厳しく問い、福島第一原発事故被害の実態に基づく被害者支援、医療費減免等の継続・拡大を求め、またトリチウム汚染水海洋放出によるこれ以上の放射能汚染と被ばくの拡大を許さないために、「政府交渉」に結集して頑張りましょう。

当日の予定は下記の通りです。
なお、通行証の配布、コロナ対策等の事情もありますので、交渉参加ご希望の方は、下記「連絡先」担当（救援関西・振津）に2月７日までにご連絡いただきますようお願いします。

＊日時：2023年２月９日（木）
午前10時15分：参議院議員会館ロビー集合（通行証を渡します）
10時半：打ち合わせ
11時～12時半：厚労省・復興庁・環境省交渉
「医療・介護保険等の保険料・窓口負担の減免措置、見直し」 について
12時半～：昼休憩

午後1時半：午後の打ち合わせ
2時～3時半：経産省・原子力規制委員会
「福島第一原発トリチウム汚染水（ALPS処理水）海洋放出方針」について
3時45分～4時15分：外務省
同上の課題（公開質問状、質問項目3について）
4時15分～：総括と交流（5時前には片付けて退室します）

＊場所：参議院議員会館、B106会議室

＊主催10団体：脱原発福島県民会議、双葉地方原発反対同盟、福島原発事故被害から健康と暮しを守る会、
フクシマ原発労働者相談センター、原水爆禁止日本国民会議、原子力資料情報室、
全国被爆2世団体連絡協議会、原発はごめんだ！ヒロシマ市民の会、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西、
ヒバク反対キャンペーン

＊紹介議員：福島みずほ　参議院議員

＊今回は、対面のみでZoomは行いません。交渉記録・報告は後日作成し、ホームページにアップします。ご了承ください。

「チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西」事務局　振津かつみ
cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp ＜mailto:cherno-kansai@titan.ocn.ne.jp＞

P.S. なお、前回までの交渉の質問書、報告、資料などは、下記「救援関西」のホームページにもアップしていますので合わせてご参照ください。
http://wakasa-net.sakura.ne.jp/che/ ＜http://wakasa-net.sakura.ne.jp/che/